

山滝中学校だより

平成27年7月1日(水)

岸和田市立山滝中学校
校長 花田 英紀

No. 4

感謝の気持ち

毎日の生活の中で、「当たり前」だと思っていることが本当は「当たり前」ではないことに気付くことがある。大きな災害に見舞われたとき。大切な人を亡くしたとき。精一杯で余裕がない日が続いたあと、ふと我に返ったとき。朝起きれば水があり、電気があり、食事がある。洗濯をすませた清潔な衣服を身につけ、いつものように学校へ。学校では普段通りに授業があり、部活動がある。家に帰るとこれまたいつものように. . .

でも、「当たり前」なのかな？親や先生にしてもらって当たり前？その生活が当たり前？

いつも**感謝の気持ち**を忘れることなく生活したいものです。そして「**ありがとう**」という言葉の口に出すことも忘れてはいけないと思います。



☆情報モラル教室開催

6月8日(月)5限、体育館で行われました。携帯電話等は使い方によって、大変便利な物ではあるが危険をはらんでいるということ学びました。今後の生活に生かしてくれるものと思います。

☆自由授業参観

6月9日(火)から11日(木)の3日間、教育活動公開期間として自由授業参観を実施しました。参加人数はのべ8名と決して多くはありませんでしたが、子ども達の頑張る姿を見に来て頂き、ありがとうございました。2学期にも同じような機会を設けたいと考えていますので、お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。



☆生徒会活動、 頑張ってくれています。

4月からの生徒会の活動を見ていますと、色々な取り組みが次々に出てきます。今年度の生徒指導目標である「自主・自立、そして自治へ」に向け、生徒会顧問はもちろん、生徒会執行部を中心に生徒全員が同じ方向を向いて前進してくれていることを非常に頼もしく思います。校務員さんの協力で、生徒会掲示板も新しく設置されました。全校で「より良い学校」を目指していきます。



生徒会掲示板除幕式

(多くの生徒が参加してくれました)



☆ラベンダーを植えました。

6月12日、和泉リサイクル環境公園の職員の方々にご協力いただき1年生29名でラベンダーの苗植えをしました。グラウンドの南端に、今はまだ15cmほどの苗ですが、きれいな花をつけてくれることを楽しみにしています。

校長の独り言

梅雨真っ盛り。雨は好きじゃないけど生活にとって必要な雨。降る前はぐったりして見える草木も雨の後はシャキッとする。私はといえば、雨が近づくのを腰の古傷が知らせてくれる。一時期は歩くことも困難だったのだから贅沢は言えないが。生徒が部活動で走ったり跳んだり、ボールを追いかけるのを見ていると、若さが羨ましい。勉強は得意ではなかったが身体を動かすのは何でも好きだった。あ、そうか。若い頃、動いてばかりだったから、今は座って本でも読むか。今からでも遅くはないと自分に言い聞かせながら。